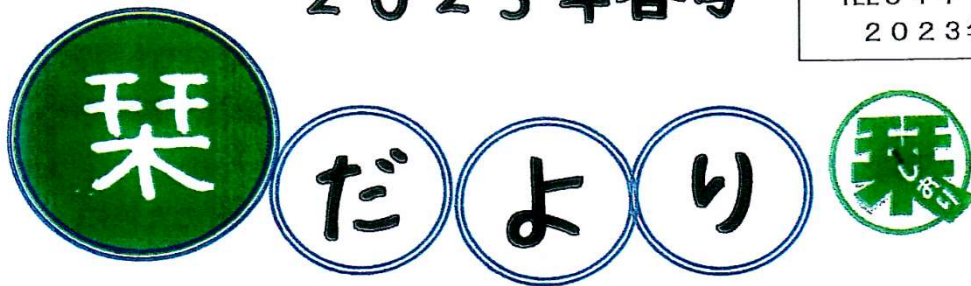


2023年春号



春らんまん、爽やかな季節を迎え、組合員の皆様におかれましては益々お健やかに過ごしのことと存じます。

葉はお陰様でこの5月に設立17周年を迎えました。ひとえに皆様のご支援とご協力の賜物と深く感謝いたしております。

これからも我々メンバーは生活支援サービスを提供し続け、地域の皆様が安心・安全に豊かな生活を送れますよう努めて参ります。

これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。

<< 22年度を振り返って >>

このところコロナの収束の兆しが見えてきて、また5月8日から5類に分類されインフルエンザと同じ扱いになりました。コロナ感染前の状態になるといいですね。

22年度はまだまだ流行の最中で、高齢利用者の多い我々メンバーはその対策に追われました。年度初頭は前年度より続いた唾液採取によるPCR検査を実施しました。年度後半は鼻粘膜採取で抗原検査キットによる自主検査を行いました。お陰様で誰一人も陽性者は出ませんでした。

会計関係、介護保険関係、議事録など様々な書類には法定で決められた保存期間があります。事務所内は手一杯になり、簡易倉庫をベランダに設置し、そこに保管するようにしました。保存期間が過ぎたものはシュレッダー業者に依頼して安全に処分しました。こうして整理整頓に心掛けました。

10月の第27回ふくしまつりはオンライン開催でしたが、そのチャリティーは福祉クラブ全体目標の300万円近くの寄付が集まりました。このお金は移動サービス車の購入費用に充てます。

組合員とメンバーの拡大は福祉クラブにとって最大の課題です。葉もチラシ配り、情報誌、広告、街頭でのイベントなどを通して情宣活動をしました。残念ながらどちらも低調でした。今年こそはと、組合員・メンバー拡大に意気込んでいます。

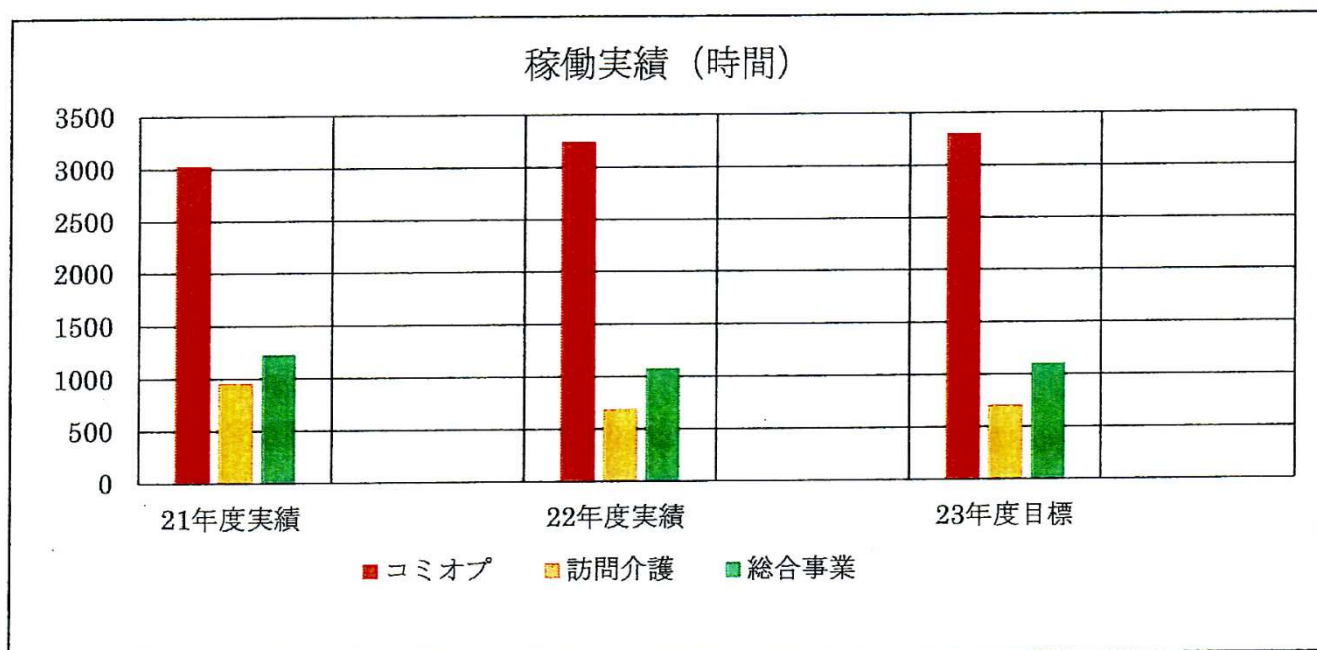
<< 事業活動報告 >>

稼働時間の断トツに長いコミオプは介護保険の対象にならない、掃除・窓ふき・草取り・食事作り等で、利用料金は全額利用者の負担となります。資格がなくても経験が豊富であれば出来、19人の葉メンバーが従事しています。利用料金は他の事業所や市の同じような組織と比較しても、生協なのでかなりの低料金です。

訪問介護は国の事業で、ヘルパー2級以上の資格取得者14人で要介護者のために掃除・食事作り・買い物・通院介助等を行っています。高い技能・経験・体力を要するために葉メンバーはケアマネから依頼があっても充分に対応できていません。これが他の2つのサービスと比較して稼働時間が上がらない理由となっています。

総合事業は国、県、市の合同事業で要支援1・2が対象です。ヘルパー2級以上の資格取得者14人と川崎市くらしサポーター講習受講者の5名がサービスの提供を行っています。葉の事業を安定させるために介護保険の稼働時間を上げていきたいと考えています。

| | 稼働実績（時間） | | |
|------|----------|----------|----------|
| | 2021年度実績 | 2022年度実績 | 2023年度目標 |
| コミオプ | 3,020 | 3,238 | 3,300 |
| 訪問介護 | 948 | 684 | 700 |
| 総合事業 | 1,221 | 1,073 | 1,100 |



私の密かな愉しみ！

人間、年を取ってくると感動・感激することが少なくなるものですね。私自身思い返してみると、一つ思い出すことがあります。

5, 6年ぐらい前の事でしたが、季節は初夏だったと思います。その日は朝からの夕立のような通雨が上がり、一気に青空が広がってきたので何かの用事が出て出かけました。いつもの道を歩いて、偶々振り返ったとき、それまでは何の変哲もない意識すらしたことの無い、石垣に生えている雨に濡れた苔が緑色にひかり輝いていました。

そのとき大袈裟でなくそこに立ち尽くした状態で暫く呆然と眺めていました。この時の苔の輝きは確かに苔の命の輝きだったと今でも思っています。

それ以来、どこへ出かけるときもルーペは私の必需品です。

以来、桜などの通りを歩けば幹に生えている苔も気になるし、石垣やコンクリート壁の横を通ると足元の苔が気になるしと、周囲を散歩しながらおなじみの苔たちと挨拶することが最近の私の密かな喜びです。(大石 勝人)



[生田駅南口五反田川のこいのぼり]

第28回ふくしま祭り

新型コロナウイルス感染拡大で過去3回のふくしま祭りは残念ながらオンライン開催でした。今年度は今の所、コロナの感染対策が緩和されたことを受けて、10月1日(日)に実開催を予定しています。これを受けて多摩地区の梨、他3つのワーコレは規模を縮小して室内での開催を企画しています。

生協加入の生産者による消費材即売会、健康チェック企画、消費材試食会、イベント企画、などを企画し、「いつでも・どこでも・だれでも」参加できるチャリティーイベントにいたします。

詳細が決まり次第ご案内申し上げますのでご期待ください。

<< サービス提供責任者より >>

「1年がんばってみて！」

若かりし頃、新しい仕事に就いたときのこと。

仕事に慣れずうまくできずに疲れ、自分には力がないんだなあ、と思い始めた時、リーダーである先輩から「1年がんばってみて！1年やれば仕事のサイクルがあかってくるから。」とアドバイスされました。ただ「がんばれ」だけでなくその根拠を言ってくれたので、その言葉にとっても説得力を感じ心に響きました。

そしてその仕事は20年続けられました。

時は過ぎ、縁あってまるっきり異業種である介護業界に足を踏み入れて数年、1年前にサービス提供責任者になりました。図々しいオバサンになっていた私は仕事に真剣に思い悩むことはありませんでしたが、この魔法の言葉は心の支えになっていました。

まだまだサ責2年生、学ぶべきことや、この1年ではやりきれなかったことがたくさんあります。これからの伸びしろにご期待くださいね。(伊藤 千鶴子)

<< 研修報告 >>

- ・法改正で大人のヘルメット着用の努力義務施行に合わせて、自転車安全利用について川崎市交通安全対策協議会発行の「自転車の安全利用スマートガイド」を教科書にして勉強しました。そのスローガンは“自転車ものれば車のなかまいり”です。それは信号に従う、一時停止の実行、ながら運転の禁止、ライトの点灯などです。
- ・「利用者の個人情報とプライバシーを守る」の研修では利用者の尊厳を守り、安心してサービスを受けてもらうため、個人情報とプライバシーの保護が大変重要である事を理解しました。2020年の法改正では個人データ漏えい等の報告義務、ペナルティの引き上げがありました。
- ・「高齢者を知る」では高齢になると身体はどう変化するか、高齢者の見え方等の研修を受けました。
- ・「緊急時の対応」では様々な緊急時を“想定し”「どうするか」を決め、緊急時の連絡先を再確認しました。



5月24日(水)に第17回通常総会を開催します。